

報 廣 報 おおだて

NO. 70

(毎月1回発行)

発行 昭和36年12月10日発行
 発行所 秋田県大館市役所
 編集兼 竹内福哉
 発行人
 印刷所 小野印刷所

- 1~10日, 雇用促進旬間
- 4~10日, 世界人権週間
- 15~28日, 年賀郵便特別取扱い
- 下旬, クリスマスツリーと門松の白肅運動
- 12月いっぱい
 - △歳末たすけあい運動
 - △年末年始郵便貯金増強
 - △歳末の犯罪防止運動
 - △歳末の火災防止運動
 - △税金の年末調整

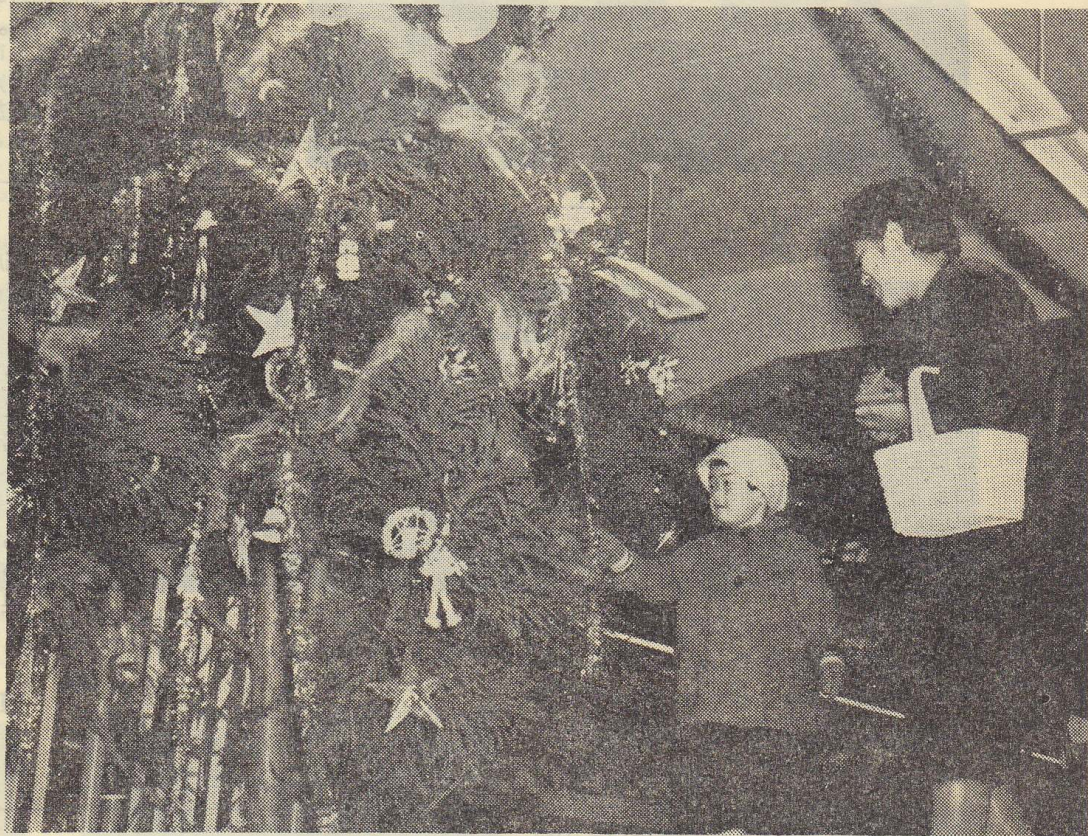
- 本紙記事
- 1面=郷土のしおり
 - 2面=歳末に10周年の記念式典
 - 3面=受彰者の横顔, 記念事業三つ, 成人名簿に載っていますか, 新入学児の就学前健康診断日程
 - 4面, 5面=国体の力を活そう, 成功は市民総参加のたまもの
 - 6面=中小企業者の年末金融を緩和, 工業統計調査印鑑登録を新しく, 納税の入選作文と標語, 多収穫品評会, 名刺交換会

「しはす」, ジングルベルが街に流れ, 路ゆく人人の足もとにも, おしせまった年の瀬のあわただしさを感じます。店さきにクリスマスツリーが飾られ, 歳末の売り出し合戦がはじまると, 一層消費者の買い気をあおります。暮はなにかと出費が多いもの, 計画をたてて, 明るい年末年始にそなえる工夫が大切。

12月は歳末たすけあい運動の月間です, 恵まれない人人にも, 愛の手をさしのべましょう

歳末はまた一年中で一番犯罪が多い, スリや空巣には特に注意が肝心です。

寒さは日ごとときびしくなります。抵抗力の弱い子供や老人にカゼをひかせないように, たん白質, 脂肪, ビタミンA・Cなど栄養の補給。住いや冬の, 衛生に注意したいものです。



郷土のしおり

芝谷地

大館市の天然記念物……④

芝谷地湿原植物群落

大館駅から約4軒, 国道7号線を釈迦内方面にすすめば左側に面積0.05平方軒の浅水をたたえた湿原があります。これが芝谷地湿原植物群落地です。

芝谷地にはサワギキョウ(キキョウ科) タヌキモ(タヌキモ科, 食虫植物) ミミカキグサ(同) ムラサキミミカキグサ(同) ホザキノミミカキグサ(同) レンゲツツジ(ツツジ科) リョウブ(リョウブ科) オオバウメモドキ(モチノキ科) イヌツゲ(同) ノリウツギ(ユキノシタ

科) モウセンゴケ(イシモチソウ科食虫植物) アサヒラン(らん科)ネジバナ(同) トギソウ(不明) ノハナシヨウブ

(アヤメ科) ミズキボウシ(ユリ科) テンツキ(不明) ハリイ(カヤツリグサ科) チゴグサ(ホモノ科) アギナシ(サジオモダカ科) ミズゴケ(アザミ類)の21種類の植物が自生しており, 学術上有益な植物であるところから, 昭和11年9月3日天然記念物として県の指定を受け保護されている。(写真は芝谷地湿原植物群落)

